FoodNavigation
http://www.foodnavigation.com
2021年06月22日
NO.FNJ2021 ー試読版
Provided By Food Navigation Japan

Retail AI「スマートショッピングカート次世代モデル」発表

～ビジネスモデルは“サブスク”も導入予定～

▲タブレットの見やすさ、使い勝手も向上させた。

トライアルホールディングスのグループ会社である㈱Retail AIは2021年6月10日（木）、同社スマートショッピングカートの次世代モデルを発表した。

セルフレジ機能付きタブレットを搭載した旧ショッピングカートは、2018年2月より実店舗での正式運用をスタート。旧モデルは既存のショッピングカートにタブレットやスキャナー等を装着していた。2021年6月現在、全国38店舗・3640台が導入されており、規模と利用率で世界一となっている。また、トライアル店舗（アイランドシティ店／福岡県）におけるカート利用率は41.2%、50歳以上利用率51%、レジ人時削減率20%、来店頻度13.8%増となっている。なお、来店頻度の向上に関しては、導入前と導入後の同じ利用客の来店頻度を調査。様々な要因はあるが、利便性が高まっていることが要因と推測されている。

今回発表した次世代モデルは、初めからスマートカートとしてデザインされ、旧モデルからの大幅な改善がなされており、高齢者をはじめとした様々な利用者のUX（User eXperience ＝ユーザー体験）向上を目指し、「軽い」「画面が見やすい」「商品を入れやすい」などを考えて設計された。また、“商品のスキャン漏れ時に発出する自動検知アラーム”の実装、“270億件のID-POSデータに基づく完全AI化したレコメンデーションアルゴリズム”をタブレットへに搭載した。

ビジネスモデルとしては、導入のハードルを下げるため「月額サブリクションプラン」を新たに設けた。なお、価格に関しては、現段階では非公表。

※続きは正規版にお申し込み下さい。

株式会社プログレスデザイン http://progress-design.net
PROGRESS DESIGN
担当者 柳本／福田
Tel ：06-6244-3133（大阪本社）
Mail：info@progress-design.com
HPにて様々な事例を公開中！

㈱フードナビゲーションジャパンの許可なく当該掲載記事及び写真等の複製・転載・変更・譲渡・販売・出版・当媒体を利用しての営業活動等、著作権法および当利用規約に反する行為を禁ずる。 Copyright（C）2011 Food Navigation Japan Co., Ltd. All Rights Reserved.